

全校朝会の話 10月24日(月)

(1~10の数字を提示して)1~10までみんなでゆっくりと読んでみてください。

「いち・に・さん・し・ご・ろく・しち・はち・きゅう・じゅう」

では、10~1まで読んでみましょう。

「じゅう・きゅう・はち・なな・ろく・ご・よん・さん・に・いち」

何か気付くことはありますか。

そうですね。4と7は読み方が違いますね。これは、音読みと訓読みの違いで読み方が変わるのです。6年生は和語と漢語で知っているかもしれませんね。

訓読み、和語で読んでみましょう。数え方で読んでみましょう。

「ひと(つ)・ふた(つ)・み(っつ)・よ(っつ)・いつ(つ)・なな(つ)・や(っつ)・ここの(つ)・とお」

この「よっつ・ななつ」が先ほどの数え方に入っているのですね。

これは、数えるものによっても変わってきます。これは何と読みますか？4階

「よんかい」と言いますね。では4月は「しがつ」と言いますね。

これは7人「ななにん」「しちにん」両方使われていますね。

他にも両方使われているがあります。例えば、7時。これは何と読みますか。

そうですね。「しちじ」ですね。しかし、駅などで聞くと「ななじ」という場合があります。これは、「いち」と「しち」が聞き間違えやすいため、「なな」というのです。使う場所によって使い分けているものもあるのですね。

これらは、日本語の難しさであり、面白さでもあります。皆さんも探してみてください。